

SASEBO

city branding project 2025

SASEBOシティブランディング・プロジェクト 2025

[概要版]

2025.2
SASEBO CITY

シティブランディング・プロジェクトの始動

令和5年12月に国立社会保障・人口問題研究所（以下「社人研」という。）が公表した本市の人口推計は、前回（平成30年）推計よりも約10年前倒しで人口減少が加速しています。

そのような本市の人口減少の現状を踏まえると、これまでの延長線上の対策だけでは時代の変化に対応できないとの危機感のもと10年後、20年後を見据えた、本市ならではの人口減少対策を行うことが急務であると考えています。

そこで、「人口減少対策」を本市の最重要課題と捉え「これからの新しい時代に対応したまちづくり」を進めていく必要があることから、「“選ばれるまちSASEBO”を創るシティブランディング・プロジェクト」を始動させました。

このプロジェクトでは、本市が持つ多様な地域資源を活用し、まちの魅力を磨き上げ、地域への誇りと愛着、いわゆるシビックプライドの醸成や、市の魅力度・認知度向上など、まちのブランディングを図りたいと考えています。

そして、市民の皆様からは「住み続けたい」、市外の皆様からは「住んでみたい」、「訪れてみたい」と感じてもらえるような、求心力のあるまちづくりを進めていきます。

本プロジェクトは、第7次佐世保市総合計画（後期基本計画）から施策の各取組を「特出し」して、「子育て」・「産業」・「地域資源」・「文化」の4つの柱を中心に取り組むこととしていますが、関連する取組が多岐にわたることから、特に人口減少対策に有効な取組を「SASEBOシティブランディング・プロジェクト」に位置付け強力に推進していくこととします。

また、本プロジェクトが確実に実行され人口減少対策としての効果検証を行うため「こどもまんなか推進会議」及び「次代のまちづくり推進会議」で、事業立案や進捗管理など部局横断的な連携を、これまで以上に深め、強力に推進していきます。

シティブランディング・プロジェクトの位置付け

特に人口減少対策に有効な取組を強力に推進

SASEBO city branding project Action plan 2025

SASEBOシティブランディング・プロジェクト実行計画

人口減少の流れを変えていくには非常に長い期間を要するため、今から有効な取組を実行していかなければなりません。

まずは、人口減少のスピードを緩和させ、最終的に人口を安定化させることです。

そして、現在より小さい人口規模となっても持続可能な都市を構築していかなければなりません。

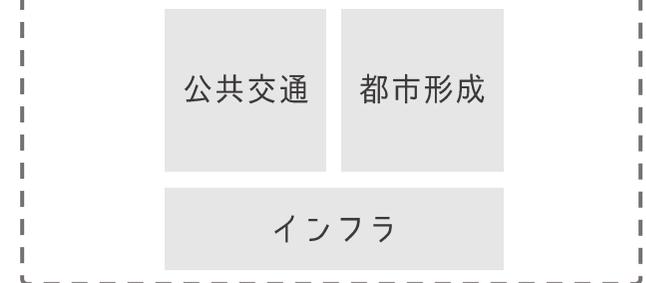
これら2つの取組を一体的に推進することで、将来世代へSASEBOを残していけるのではないかと考えています。

そのためには、行政だけではなく民間、さらには市民の皆様と共にこの課題に取り組んでいかなければなりません。

“選ばれるまちSASEBO”を創る シティブランディング・プロジェクト



現在より小さい人口規模となっても持続可能な都市を構築するための取組



←-----→
一体的な推進

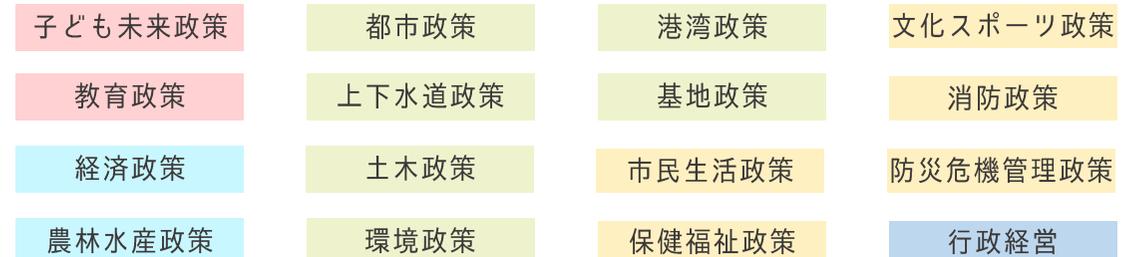
※
特出し

第7次佐世保市総合計画

- 令和2年度以降、8年間における都市像やまちづくり全体の基本的な考え方、具体的な取組を示した「まちづくりの設計図」
- 佐世保市の行政運営に関する計画の最上位に位置

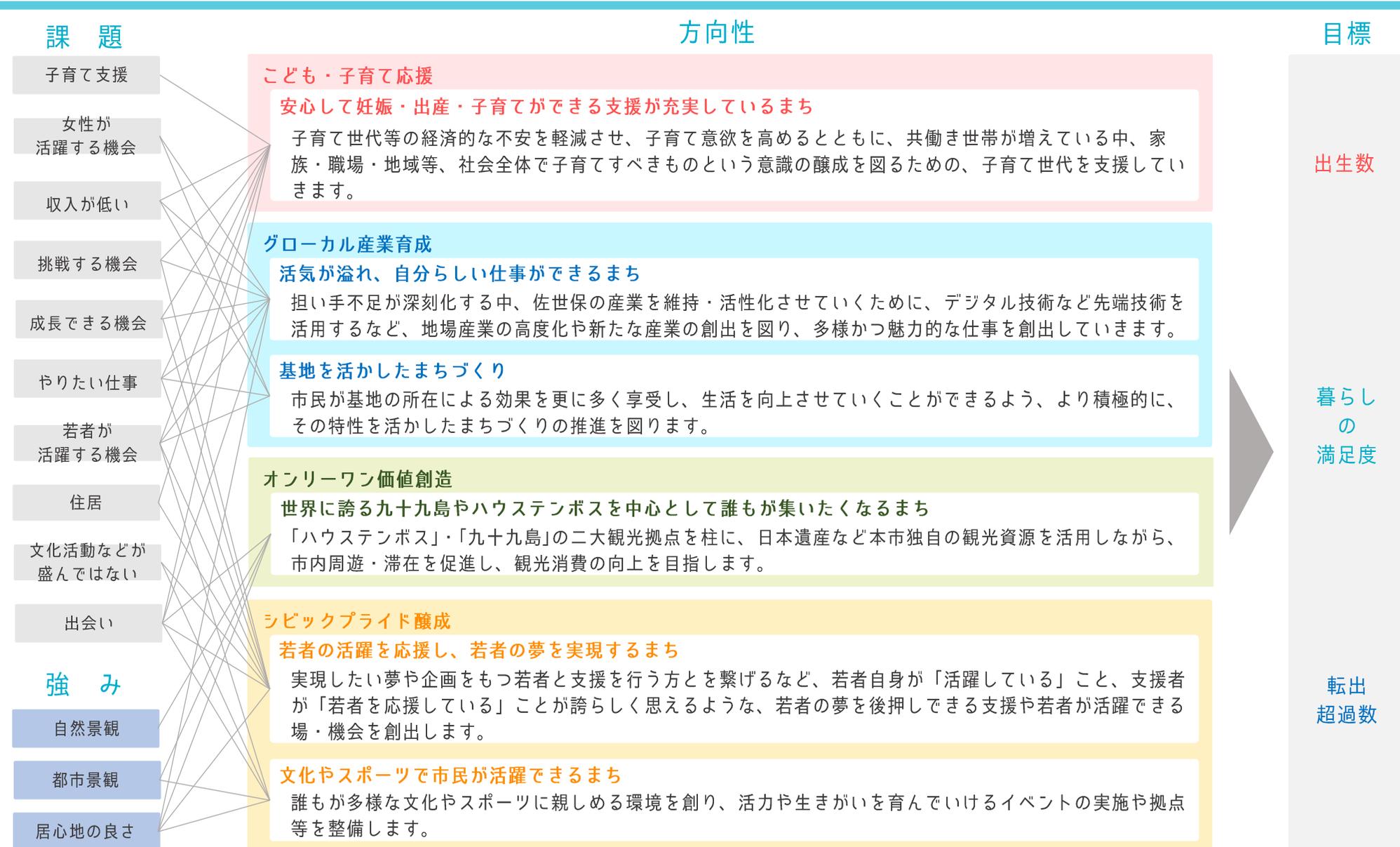


第7次佐世保市総合計画（後期基本計画）の政策体系



※ 特出し … 人口減少対策に寄与する取組は多岐にわたることから、特に人口減少対策に有効な取組を本プロジェクトに位置付け強力に推進するもの。

選ばれるまちSASEBOになるために — 課題の解決と強みをさらに伸ばすための取組 —



目標の設定 アクションプランの取組による効果を計るため目標を設定します。

選ばれるまちSASEBO

市民の幸福度を向上させます

出生数の減少を抑えます

転出超過を抑制させます

幸福度の向上

[佐世保の暮らしの満足度]

(令和6年)

5.8点



現在、あなたの住んでいる地域の暮らしにどの程度満足していますか。「とても満足」を10点、「とても不満足」を0点。(毎年6月頃に調査)

※ デジタル庁が実施するアンケート「地域幸福度 (Well-Being)」指標を活用

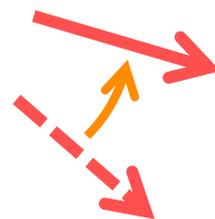
出生数の減少を抑える

[出生数]

(令和4年)

1,639人

人口動態調査
(厚生労働省)



(令和9年)

1,462人

(社人研推計)

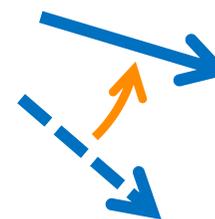
転出超過の抑制

[転出超過数]

(令和5年)

▲1,561人

長崎県異動人口調査



(令和9年)

▲1,561人

アクションプランの位置付け

- 本アクションプランは、SASEBOシティブランディング・プロジェクトにある「4つの柱」-「取組の方向性」に掲げられた具体的な事業及び取組をまとめたものです。
- 本アクションプランの期間は、令和6年度から令和9年度までの4年間とします。
- 複雑・多様化する行政課題に対応し、実効性・弾力性・即応性を備えたプランとするため、毎年度、ローリング方式による見直しを実施します。

[ローリング方式による見直し]



SASEBOシティブランディング・プロジェクト アクションプラン2025

No.	取組名	所管部署名	概要	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年
<p>[子育て]こども・子育て応援プログラム</p>							
1-1-1	第2子以降(1・2歳児)の保育料無償化	保育幼稚園課	市内の多子世帯への経済的負担軽減対策として、国が掲げる共働き・子育ての推進を図りながら、第2子以降の1～2歳児の保育料無償化を行うもの。	同時在園での第2子以降の保育料無償化[1・2歳児]		第2子以降の保育料無償化[1・2歳児]	
				令和2年度～ [1号]小3から第1子カウント[2号]同時在園での第2子以降の副食費無償化		第2子以降の副食費無償化	
1-1-2	中学校給食費無償化	学校保健課	子育て支援、保護者の経済的負担軽減のため中学校給食費無償化を段階的に実施するもの。併せて、給食費の無償化の支援を受けていない生徒(食物アレルギーや不登校等による長期欠食の生徒及び県立・私立学校に通う義務教育対象生徒等)の保護者の経済的な負担軽減を図るため、給食費相当額を補助するもの。	中学校給食の無償化[中学3年生] + 給食費無償化相当額助成[中学3年生]	中学校給食の無償化[中学2年生] + 給食費無償化相当額助成[中学2年生]	中学校給食の無償化[中学1年生] + 給食費無償化相当額助成[中学1年生]	
1-1-3	高校生等世代の医療費補助	子ども支援課	医療費の一部を支給し保健の向上及び福祉の増進を図るもの。令和5年4月診療分から、支給対象を高校生等世代まで拡大しており(償還払い)、令和7年10月診療分から支給方法を現物給付に変更するもの。	18歳までの医療費補助[償還払い]	18歳までの医療費補助[現物給付]		
1-1-4	不妊治療への市独自支援	すこやか子どもセンター	特定不妊治療のうち、国が認めた先進医療部分において保険適用とならず、全額自己負担となっている経費の一部を助成するもの。また、令和7年度から特定不妊治療に要した通院費用の一部を助成するもの。	不妊治療への市独自補助[先進医療]	不妊治療への市独自補助[交通費]		
1-1-5	子育て応援住宅支援	都市政策課	子育て世帯の住環境向上、中古住宅の流通促進に加えて市民生活やコミュニティ維持のため居住誘導を促進することを目的とした「子育て応援住宅補助金」を支出するとともに、住宅情報の一元化を図るため「空き家バンク」のリニューアルを行うもの。	子育て応援住宅支援 補助対象者:三世代同居・近居、職住育住近 多子世帯 空き家バンクサイト運営	内容等の 見直し 子育て応援住宅支援 (対象をすべての子育て世帯に拡充し、まちづくり視点で居住誘導を促進) 空き家バンクサイト運営 (住情報ポータルサイトの運営、民間事業者と連携を強化し空き家バンクサイトの充実)		
1-1-5	子育て応援住宅支援	住宅課	子育て世帯等について、市営住宅の抽選方式を、一般の入居申込者より有利に取り扱う「倍率優遇方式」を採用するもの。さらに、子育て世帯等への優先入居として、通園や通学の利便性が高い住戸の一部に、子育て世帯等のみが申し込みできる枠を設ける「戸数枠設定制度」を導入するもの。	抽選時における当選確率の向上	戸数枠設定制度の導入	裁量階層の拡充に係る準備期間	裁量階層の拡充実施

※ アクションプランは毎年ローリング(見直し・変更)を行います。記載の内容は、現段階での想定で、将来の事業決定を行ったものではありません。

SASEBOシティブランディング・プロジェクト アクションプラン2025

No.	取組名	所管部署名	概要	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年
[産業]グローバル産業育成プログラム							
2-1-1	させぼeコイン活用	商工労働課	させぼeコインを活用し、決済時のポイント還元やイベント時におけるポイント還元を行い、市内の店舗等において、消費促進を図るとともに、経済循環と地域活性化につなげるもの。	させぼeコインの発行 ポイント還元、他部局での活用	広域都市圏でのさせぼeコインプラットフォーム活用検討	させぼeコインプラットフォームの広域都市圏への活用環境整備	させぼeコインプラットフォームの広域都市圏への活用環境整備
2-1-2	イノベーションリーダー育成プログラム	商工労働課	地域課題解決につながるようなベンチャービジネスや第二創業を目指す人材を発掘し、新たな発想に基づくビジネスや施策プランを立ち上げ、マネジメントできる人材育成を行うもの。	イノベーションリーダー育成プログラム実施			
2-1-3	チャレンジジョブ支援	商工労働課	中心市街地における商店街を中心に、空き店舗や空き物件を出店希望者へ低価格で貸し出し、出店者の独立開業を支援していくことにより、商店街稼働店舗数を増やし、商店街活性化の促進につなげるもの。		チャレンジジョブ支援 (仮)商工会議所「創業塾」で実践	(仮)商工会議所「創業塾」で実践	(仮)商工会議所「創業塾」で実践
2-1-4	外国人材活用促進	商工労働課	市内企業の人材不足への対応やIT人材の確保を図るため、外国人材の受入環境整備や外国人IT人材を雇用する際に、経費の一部を補助するもの。		受入協議会設置 外国人材受入環境整備補助金 海外IT人材活用補助金		
2-1-5	新たな養殖業の推進	水産課	陸上養殖の普及促進のため、施設・設備の整備経費に対する支援を行うとともに、陸上養殖に関する知見の収集のための試験養殖等を行うもの。	陸上養殖先進地研究、勉強会開催、陸上養殖種苗開発・実証試験 マガキ三倍体導入支援事業補助	陸上養殖の施設整備補助 マガキ三倍体実証試験事業	マガキ三倍体の本格導入	
2-1-6	少年科学館ふるさと教育	少年科学館	多様な地元企業を知ることで、「地元で暮らす・働く」ことを考えるきっかけとなり、将来の若者の定着化、Uターン促進につなげるため、少年科学館の来館又は各種事業に参加する児童・保護者に対して、地元企業(星きりりサポーター)の広報を実施するとともに、ふれあいの場を創出し、地域の産業や人材と出会うふるさと教育を展開するもの。	佐世保市ふるさと教育協賛制度(少年科学館サポート(星きりりサポーター)制度)運用 地元/生活学習の推進・小値賀町負担金事業の推進 交流イベントの充実			・活動の振返り ・新たな活動へステップアップ
2-2-1	基地経済調査研究	基地政策局	本市に所在する防衛関連産業の現状に関する調査・研究等を行い、効果的な事業立案等につなげるもの。	基地経済に関する調査・提案業務の実施 関係組織等との意見交換の実施	防衛産業等に関する実態調査の実施		方策の検討・実行

※ アクションプランは毎年ローリング(見直し・変更)を行います。記載の内容は、現段階での想定で、将来の事業決定を行ったものではありません。

SASEBOシティブランディング・プロジェクト アクションプラン2025

No.	取組名	所管部署名	概要	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年
<p>[地域資源]オンリーワン価値創造プログラム</p>							
3-1-1	ハウステンボス連携事業	観光課	ハウステンボスから九十九島や佐世保市内の観光施設等との連携・強化による、エリア一体での観光誘客の促進を図るもの。	<p>ハウステンボスとの協議</p> <p>R6.5月 HTB・長崎県・佐世保市3者協議 R6.7月 HTB・長崎県・佐世保市3者協議 R6.9月 HTB・佐世保市協議</p>	<p>周遊促進の仕掛け(HTB⇄市内へのシャトルバス実証運行など)</p> <p>消費喚起の仕組みづくり(HTB宿泊者が市内周遊の場合にさせばeコイン付与など)</p>		
3-1-2	西海国立公園70周年記念事業	観光課	西海国立公園指定70周年を契機に、1年間を通してイベントやキャンペーンを実施し、「西海国立公園」「佐世保」「九十九島」の更なる認知度向上や誘客促進を目指すもの。	<p>国立公園指定70周年記念事業実行委員会設立(R7.1.27)・事業計画・準備</p> <p>国立公園指定70周年(R7.3.16)</p> <p>国立公園指定70周年記念事業の実施</p>		<p>民間企業等と連携した持続可能な「西海国立公園」活用事業の検討・実施</p> <p>「滞在型体験の魅力向上事業を生かした取組</p>	
3-1-3	三浦地区みなとまちづくり	みなと整備課	三浦地区に所在する港湾施設の再編に併せてエリア内全体の配置計画を検討し、さらなる賑わいの創出や利便性向上を図るもの。		<p>【ホテル】公募・設計 ※ 高付加価値を提供できるシティホテルやラグジュアリーホテルなどのハイクラスホテルを想定</p> <p>【ターミナル】基本設計</p>	<p>【ホテル】建設</p> <p>【ターミナル】実施設計</p>	<p>【ターミナル】建設</p>
3-1-4	浦頭地区交流拠点整備	みなと整備課	浦頭地区において、カーニバルコーポレーションと連携し国際クルーズ拠点としての魅力向上並びに賑わいづくりに資するため、灯籠タワーの整備を行うもの。	<p>クルーズ・フェスティバル・ビレッジ整備</p>	<p>民間事業者との対話</p>	<p>公募・事業者決定</p>	<p>収益施設整備</p>
3-1-5	俵ヶ浦半島全体の自然観光公園化	政策経営課	俵ヶ浦半島全体の振興計画全体像(青写真)を示し、観光公園や廃校及び他の地域資源の具体的な活用策に繋げていくもの。	<p>全体コンセプト、具体事業の提案</p>	<p>提案審査</p>	<p>全体計画策定</p> <p>段階的に個別事業を実施</p>	
3-1-6	北九十九島エリアマネジメント	観光課	「北九十九島エリア」において、当該エリアが育んできた歴史的な建物や空き家、自然景観、地域に根付く人などを最大限に活用した拠点づくりを継続して進めていくもの。	<p>エリアマネジメント計画策定</p>	<p>空き家の活用等による滞在拠点施設整備への支援 ※ 取組みの第1歩として、令和7年度は「モデル事業」として実施</p> <p>エリア全体で集客を促すイベントの企画や新たな事業の検討、情報発信など</p> <p>エリア内で創業を希望する事業者やまちづくりの企画に参画する事業者の連携(仲間づくり)など</p>		

SASEBOシティブランディング・プロジェクト アクションプラン2025

No.	取組名	所管部署名	概要	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年
3-1-7	クルーズ客船誘致・受入推進	クルーズ事業推進室	おもてなしを担当するクルーズ受入協議会を設置することで、船社等のニーズに柔軟に対応し乗船の満足度向上を狙う。 また、満足度が向上することで、寄港数(クルーズ観光客数)の増加につなげる。	クルーズ受入協議会の設置 ラグジュアリー・プレミアムクラスへの積極的な誘致活動 クルーズ向けインフルエンサー ハウステンボス等との連携	特色あるクルーズ受入、上質な寄港地観光の造成・提案、FAMツアー 情報発信(インフルエンサー)		
3-1-7	寄港地観光推進	観光課	ランドオペレーターへ定期的に訪問し、周辺市町を含めた観光情報の提供と、関係構築に努めるとともに、有料施設利用の働きかけを継続的に行い、寄港地観光の振興を図るもの。 併せて、クルーズNAVIの活用と、ランドオペレーターへの働きかけで観光地での混雑回避やマナー啓発に引き続き取り組む。	周辺市町を含めたコンテンツの掘り起こしとランド社への提案 「クルーズNAVI」運用等による寄港地での混雑回避 他港と連携した課題への対応 日本観光振興協会「クルーズ促進事業」実施 有識者会議・商品造成・消費動向調査			
3-1-8	訪日外国人誘致	観光課	主に東アジアをターゲットとし、観光プロモーションや情報発信を行うなど、訪日外国人の誘致に取り組むもの。	誘訪日外国人 把二一握 市内事業者連携FIT向けPR アドバイザー業務 五市連携 ウェディングフェア出展 現地ニーズを把握したうえでの事業計画・実施。誘客につなげるための仕組みを構築	効果測定可能なプロモーション ・長崎ソウル定期便を活用した誘客 ・市内事業者と連携した誘客 台湾・香港向けSNS情報発信(ウェディング CP)	中国人観光客誘致促進(検討)	
3-1-9	ウォーカブルなまちづくり	都市政策課	公共空間(当面は夜店公園通り)を公民連携で活用しやすい空間に改変し、居心地が良く快適に滞在できる空間とすることでエリアの価値を高め、周辺を含めたまちづくりを促進するもの。	社会実験	夜店公園改修計画	夜店公園改修工事	夜店公園供用開始(効果測定)

※ アクションプランは毎年ローリング(見直し・変更)を行います。記載の内容は、現段階での想定で、将来の事業決定を行ったものではありません。

SASEBOシティブランディング・プロジェクト アクションプラン2025

No.	取組名	所管部署名	概要	令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	
<p>[文化]シビックプライド醸成プログラム</p>								
4-1-1	若者活躍プラットフォーム運営	若者活躍・未来づくり課	地域に活力をもたらす「若者」のシビックプライド醸成のため、若者活躍コミュニティの運用や若者活躍評価イベントの開催などを行うもの。	若者コミュニティの構築・交流				コミュニティマネージャー拡充・コミュニティマネージャー育成
4-1-2	ふるさと未来事業	少年科学館	子どもたちの体験学習(アイデアソン、工場見学、研究機関との共同研究、多様な人材との交流)を実施し、子どもたちの探究心と課題解決力の向上を図るもの。	民間企業と連携した体験学習の企画・事業化				
4-1-3	宇久高校離島留学支援	宇久行政センター	令和8年度からの長崎県の離島留学制度の導入に合わせた支援(ホームステイ先となるしま親に対するリフォーム補助)を行うもの。	宇久高校活性化協議会での協議・検討等 支援制度設計	離島留学生の募集開始、しま親協議 留学生受入環境整備(しま親宅リフォーム補助)	離島留学制度開始(離島留学推進協議会、しま親連絡協議会設置) ホームステイ補助、親子留学補助、通学補助		
4-2-1	「ながさきピース文化祭2025」開催に伴う文化スポーツの推進	文化国際課	令和7年9月～11月に長崎県下全域で開催される「ながさきピース文化祭」の佐世保市における準備・実施を行うもの。 また、ながさきピース文化祭の開催に合わせ、従来から実施していた「させぼJAZZ」をながさきピース文化祭事業の一貫として実施するもの。	プレイベント開催 「SASEBOストリートカルチャーフェスティバル」の開催 10/13@アルカスSASEBO 「第8回 渋谷佐世保TANPEN映画祭2024」の開催 11/24～11/25 @アルカスSASEBO 「させぼJAZZ2024」の開催 7月～8月@佐世保市内	本番開催 「SASEBO STREET MIX」の開催 「させぼ映像祭」の開催 「SASEBO MUSIC SHOW」の開催	国文祭を契機とした新たな事業展開 アーバンスポーツと連携、自走を意識したイベントの開催 自走を意識したイベントの開催 自走を意識したイベントの開催	自走によるイベントの開催 自走によるイベントの開催 自走によるイベントの開催	
4-2-2	アーバンスポーツ推進	スポーツ振興課	ながさきピース文化祭の開催に合わせ、プレイキンやスケートボードなどのアーバンスポーツイベントによるまちの賑わいづくりを行うもの。 また、新しいかたちの若者交流拠点として、スケボーパークをメインとしたアーバンスポーツ施設の整備を行うもの。	スケボー場 基本構想・公募準備・公募 ピース文化祭と関連したアーバンスポーツイベントの開催	実施設計・工事着手	アーバンスポーツパーク オープニングイベント	スケボーパークを活用したアーバンスポーツイベントの開催 多数のアーバンスポーツの振興	
4-2-3	ツール・ド・九州開催	スポーツ振興課	ツール・ド・九州2025大会の佐世保クリテリウムの開催に向けた準備・実施を行うもの。	2025佐世保クリテリウム開催準備	2026以降開催検討			
4-2-4	スポーツを生かしたまちづくり	政策経営課	スポーツ拠点施設の機能について官民連携を含めた整備・管理運営手法の検討を行うもの。	スポーツ施設再編計画策定【文化スポーツ部 スポーツ振興課】	スポーツによるまちの活性化策の実現可能性調査及びスポーツ拠点整備構想策定業務【企画部 政策経営課】	公共施設適正配置実施計画に基づく施設更新・廃止 スポーツ拠点施設の整備		

※ アクションプランは毎年ローリング(見直し・変更)を行います。記載の内容は、現段階での想定で、将来の事業決定を行ったものではありません。